

## 住民健診は無料に

### 質問

市長は所信表明で「市民の健康寿命を延ばす取り組みをしていきたいと考えている」と述べたが、具体的な考えをもっているか。

### 市長

市としてさまざまな健診などを実施している。地道に取り組んでいきながら、今後の対応策を考えていきたい。

### 質問

健診事業について、国民健康保険では特定健康診査として、40歳〜74歳を対象に「メ



加藤敏彦 議員

タボ健診」として行われている。合併前は無料であったが、現在は70歳未満は千円の健診料が必要である。

誰もが健診を受けやすくなるためには、年一回は無料でおこなうべきと考えるが、市の考えは。県内の状況はどうなっているか。

### 市民生活部長

特定健診を有料で実施している自治体は、県内54市町村ある中で、海部津島の7市町村、尾北の犬山市と江南市、大口町と扶桑町、それから豊山町、新城市、設楽町の14市町村である。

### 質問

愛知県の38市で、愛西市の健診率は24位だが、弥富市が28位、津島市が32位、あま市が33位と下位のほうにある。そういう点では、千円というハードルを設けることによって、この地域の健診率が下がっていると思う。医療費もけっこう高いところにある。特定健診は無料にすべきでは。

### 市民生活部長

健診料をすぐに無料にすることは、考えていない。

### 市長

今後は総合的に判断し、議員の言う部分についても十分検討していきたい。

#### <平成23年度の健診受診率> (愛知県38市)

愛西市	24位(受診率39.30%)
弥富市	28位(受診率35.90%)
津島市	32位(受診率33.04%)
あま市	33位(受診率32.46%)

## 国保の広域化への対応は

### 質問

政府の社会保障制度改革国民会議は、自民・公明・民主の3党が昨年8月に強行した消費税増税・社会保障一体改革一閣連法の一つ、社会保障制度改革推進法にもとづいて設置された。

医療分野の改革の一つに、「国民健康保険の保険者を都道府県にするべき」項目があるが、現状はどうか。

問題点として、第1に国の責任放棄になる。第2に国保財政問題が現状以上に悪化する。第3に地域の実情や住民・被保険者の声を踏まえた対応が困難になる。

市は、国民健康保険の広域化について、どのように考えているか。

### 市民生活部長

まだ具体的な内容がわかっていない。厚生労働省の支援方針が出ている。また、全国市長会もある。それらの考えを尊重した中で対応していきたい。